

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL: 03-5253-8111 内線42354
 アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成30年6月15日

リコール届出番号	4278	リコール開始日	平成30年6月15日
届出者の氏名又は名称	酒井重工業株式会社 代表取締役社長 酒井一郎 問い合わせ先:品質保証部 TEL 0480-52-6407		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(走行用油圧ホース)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ロード・ローラの静油圧式無段変速機(HST)の走行用油圧ホースの取付指示が不適切なため、走行用油圧ホースがフレームの鋭角部分に接触するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等により走行用油圧ホースが損傷し、作動油が漏れ、最悪の場合、油圧が低下して走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、走行用油圧ホースを適切な取付角度に変更する。加えて、走行用油圧ホースに保護材を取付ける(装着車除く)。なお、走行用油圧ホースまたは保護材が損傷しているものは、走行用油圧ホースまたは保護材を新品に交換する。		
不具合件数	8件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:直接訪問又はダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:使用者を全て把握しているので、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、車両型式銘板付近に No.4278のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
サカイ	-	「TW504」	1TW74-30102～1TW74-31008 平成27年11月24日～平成30年1月23日	805	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年11月24日～平成30年1月23日	(計805台)	

お客様各位

リ コ ー ル 実 施 の ご 案 内

謹 啓

時下、お客様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品をご愛顧賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご愛用いただいております ロード・ローラ TW504に
おきまして、右記内容で平成30年6月15日、国土交通省にリコール
の届出をいたしました。

深くお詫び申し上げますとともに、とり急ぎお知らせ申し上げます。

お客様にはご多忙の折り、誠に申し訳ございませんが、弊社営業所
ご連絡いただき、日程等調整の上、改善措置（無料）をお受けいただき
ますようお願い申し上げます。

今後とも弊社では品質の向上と安全確保に一層努力してまいりますの
で、未永く弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

平成30年6月

〒105-0012

東京都港区芝大門1-4-8

酒井重工業株式会社

■不具合の内容

ロード・ローラの静油圧式無段変速機(HST)の走行用油圧ホースの取付
指示が不適切なため、走行用油圧ホースがフレームの鋭角部分に接触
するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等
により走行用油圧ホースが損傷し、作動油が漏れ、最悪の場合、油圧が
低下して走行不能となるおそれがある。

■改善措置の内容

全車両、走行用油圧ホースを適切な取付角度に変更する。加えて、
走行用油圧ホースに保護材を取付ける(装着車除く)。なお、走行用油圧
ホースまたは保護材が損傷しているものは、走行用油圧ホースまたは
保護材を新品に交換する。

■対象車の車台番号

TW504 : 1TW74-30102~31008

【注意事項】対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車輛も
含まれている場合がありますので、詳細は弊社営業所
よりご連絡いたします。

お問い合わせ先営業所

札幌営業所	011-846-8455	大阪営業所	072-654-3366
仙台営業所	022-231-0731	広島営業所	082-227-1166
関東営業所	0480-52-6156	福岡営業所	092-503-2971
名古屋営業所	052-702-3141		

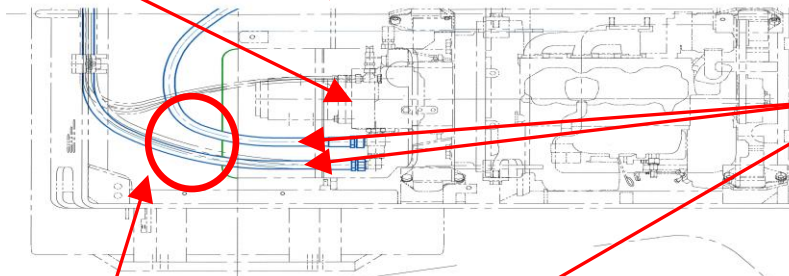
改善箇所説明図



走行用ポンプ

注： は、交換部分を示し、
 は、変更箇所を示す。

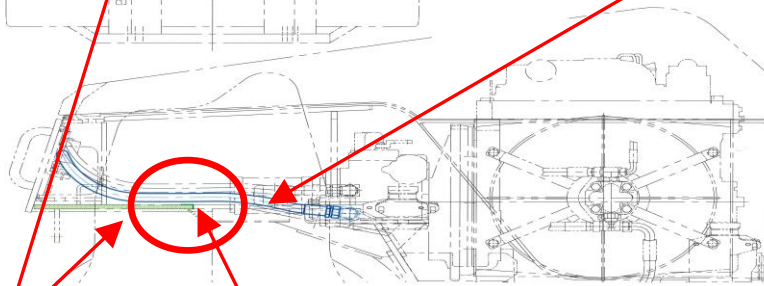
上面図



走行用油圧ホース

←前方

(左)側面図



基準不適合発生箇所

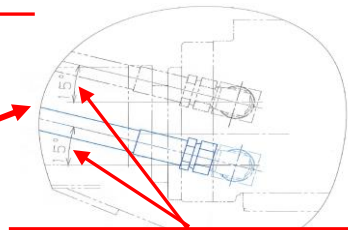
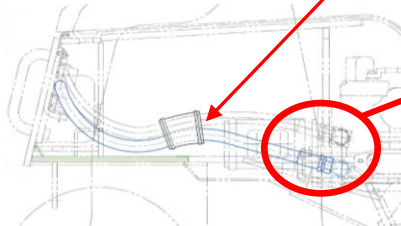
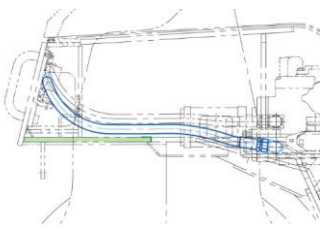
フレームの鋭角部分

ロード・ローラの静油圧式無段変速機(HST)の走行用油圧ホースの取付指示が不適切なため、走行用油圧ホースがフレームの鋭角部分に接触するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等により走行用油圧ホースが損傷し、作動油が漏れ、最悪の場合、油圧が低下して走行不能となるおそれがある。

対策前

対策後

保護材



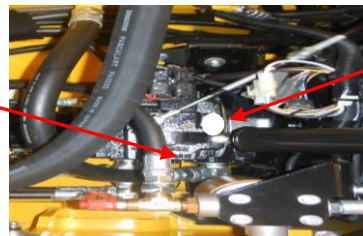
走行用油圧ホースの取付角度を変更する

改善の内容：

全車両、走行用油圧ホースを適切な取付角度に変更する。加えて、走行用油圧ホースに保護材を取付ける(装着車除く)。なお、走行用油圧ホースまたは保護材が損傷しているものは、走行用油圧ホースまたは保護材を新品に交換する。

走行用ポンプ

識別位置



識別：走行用ポンプの上面に白ペイントを塗布する。